

該当となる人は
申請を

平成 26 年中の申告をしていない 64 歳以上の人へ 介護保険料が変更になる場合があります

平成 27 年度分の介護保険料を決定し、7 月 14 日付で通知しています。保険料は、4 月 1 日を基準日として算定していますが、平成 26 年中の申告をしていない人は、次の条件を満たしている場合、申告をすることにより介護保険料の所得段階が下がります。

特に、64 歳（平成 27 年 4 月 1 日現在）以上の人は、これまで配偶者控除や扶養控除の対象となっている人でも、次のいずれかに該当する場合は申告をしてください。

▽申告対象者

①収入が非課税年金（遺族年金・障害年金など）だけの人／②収入が無かった人

※申告により所得段階が変わった人には、保険料の変更通知書を順次送付します。

▽申告に必要なもの 印鑑（スタンプ印は不可）

▽受付場所 市民税課（市役所 2 階、窓口 207）

■問い合わせ先 介護福祉課介護保険料係（市役所 2 階、窓口 251、☎ 40・7049）

該当となる人は
申請を

介護保険施設へ入所・入院する人へ 市町村民税課税層における食費・居住費の特例減額措置

介護保険施設に入所・入院する際、住民税課税世帯の人は、食費および居住費の軽減を受けることができますが、一定の要件に該当する場合は、特例的に食費もしくは居住費またはその両方について軽減を受けることができます。

▽要件

①世帯の構成員数が 2 人以上であること

②介護保険施設に入所・入院し、利用者負担第 4 段階の食費および居住費を負担していること（ショートステイについては適用されません）

③世帯の年間収入から施設の利用者負担（1 割負担、食費、居住費）の見込額を除いた額が 80 万円以下であること

④世帯の現金、預貯金等の額が 450 万円以下であること

⑤世帯の所有する資産がすべて日常生活のために必要な資産（世帯が居住するための家屋など）であること

⑥介護保険料を滞納していないこと

▽軽減の内容 利用者負担第 3 段階の負担限度額を適用します。

▽申請時に必要なもの 世帯全員の年間収入が分かるもの（源泉徴収票など）／入所施設の利用料が分かるもの（契約書など）／世帯全員の資産状況が分かるもの（預貯金通帳など）／印鑑（スタンプ印は不可）

■問い合わせ・申請先 介護福祉課介護給付係（市役所 2 階、窓口 251、☎ 40・7071）

地元産米の販売促進を支援します

弘前市地元産米販売促進モデル事業

市では、地元産米の消費拡大を図るため、地元産米を使用した新たな商品開発、販路開拓および広告宣伝、弘前市地元産米パッケージデザインの普及を行う法人等へ経費を補助します。

▽応募資格 市内に主たる事務所を置く法人・個人事業主／市内に住所を置く農業者で組織する団体（代表者、組織および運営に関する規約が定められているもの。）

▽補助対象経費 商品開発、販路開拓、パッケージデザインの普及に必要な経費（旅費、消耗品費、印刷製本費、備品購入費など）

▽補助金額 商品開発・販路開拓…補助対象経費の実支出額または 70 万円のいずれか少ない額／パッケージデザイン普及…補助対象経費の実支出額または 30 万円のいずれか少ない額

▽申請期間 8 月 31 日まで

▽申請方法 提出書類や申請方法の詳細については、市ホームページをご覧ください。

■問い合わせ先 農業政策課農産係（☎ 40・7102）



電車・バスで
出かけましょう

まちなかお出かけパス事業

高齢者版「まちなかお出かけパス」

市では、高齢者のお出かけ支援と、公共交通の利用促進を目的に、高齢者を対象とした「まちなかお出かけパス事業」を実施します。

この事業を利用すると、市内に限り、路線バスまたは弘南鉄道大鰐線を利用した際の運賃が軽減されます。

利用にあたっては、事前に「お出かけシニアパス」の交付を受け、バスや電車を乗り降りする際に「お出かけシニアパス」を提示する必要があります。

▽対象路線 市内を運行するバス路線と弘南鉄道大鰐線

※バス路線のうち、土手町循環 100 円バスと城東環状 100 円バス、ためのぶ号、青森空港線、岩木スカイラインシャトルバスは除きます。

▽運賃 運賃が 400 円以下の区間＝1 乗車 100 円／運賃が 400 円を超える区間＝運賃より 300 円の軽減

▽対象 65 歳以上の市民＝100 人（先着順）

▽受付場所 都市政策課（市役所 5 階）

大鰐線に乗って
シールを集めよう

ちびっこ大鰐線シールラリー

多くの人に弘南鉄道大鰐線を知ってもらい、利用を促進するため、小学生以下を対象に「ちびっこ大鰐線シールラリー」を実施します。たくさんのシールを集めて、特別イベントに参加してみませんか。

▽シールラリー実施期間 10 月 18 日まで

▽内容 シールラリー台紙を持参し、弘南鉄道大鰐線に乗車した後、降車の際に運転手にシールを貼ってもらいます。シールの数に応じて、運転席に座っての記念撮影や車内放送体験、切符切り体験などの特別イベント（10 月末～11 月下旬に予定）に参加できます。

▽受付期間 8 月 3 日～（平日の午前 8 時半～午後 5 時）

▽パスの有効期限 発行日から平成 28 年 1 月 31 日まで

▽申請に必要なもの・登録料

①健康保険証や運転免許証など、申請者の住所・氏名・年齢がわかるもの／②登録料＝2,000 円

▽その他 後日、申請した人を対象にアンケート調査を行いますので、ご協力ください。

親子版「まちなかお出かけパス」

親子で利用すると 1 乗車 100 円の運賃となる親子版「まちなかお出かけパス」は、現在、申請を受け付け中です（市内に住所があり、小学生以下の子どもがいる家庭が対象）。たくさんの申請をお待ちしています。また、8 月には期間限定で弥生いこいの広場（百沢字東岩木山）まで 1 日 1 往復路線バスが運行しますので、この機会にぜひご利用ください。

■問い合わせ先 都市政策課交通政策推進室（☎ 35・1124）



※この企画やシールラリー台紙のデザインは、東北女子短期大学保育科の学生の協力で作成しました。台紙は、中央弘前駅で配布しているほか、市ホームページからダウンロードできます。

■問い合わせ先 シールラリーについて…「つながれ！大鰐線 つなごう！みんなの交通コンソーシアム～交通まち育てをめざして～」設立準備会（都市政策課内、☎ 35・1124）、イベント内容について…弘南鉄道（☎ 44・3136）

